

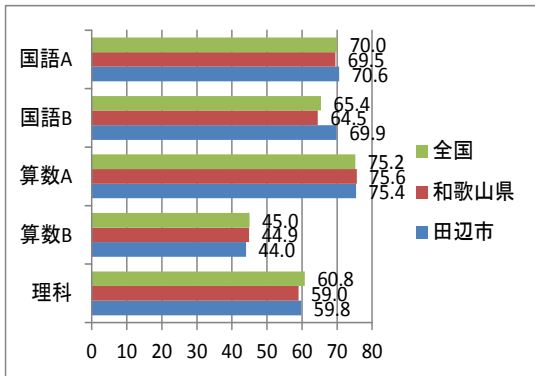
H27年度全国学力・学習状況調査結果 田辺市概要

平成 27 年 4 月 21 日に、全国学力・学習状況調査が行われました。この調査は、小学 6 年生・中学 3 年生を対象とし、国語と算数/数学の「知識」に関する A 問題と「活用」に関する B 問題から構成されています。本調査は平成 19 年度から実施されています。田辺市教育委員会では、田辺市の児童・生徒の結果の概要について公表し、学校と家庭・地域とともに学力向上に努めていきたいと考えています。

学力調査の結果から

↓ 領域別正答率の概要

3%以上高い◎ 3%以上低い▼ ほぼ同じ○

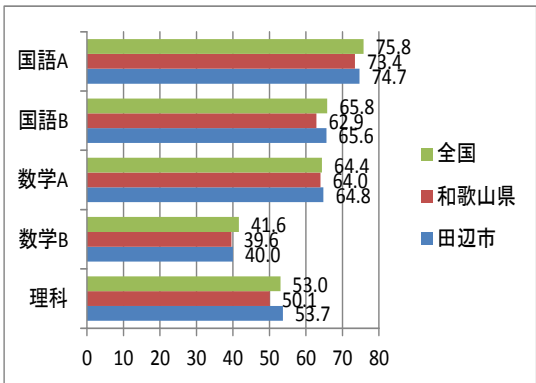


国語 A	聞くこと	書くこと	読むこと	言語的な事象に関する事項	算数 A	数と計算	量と測定	図形	数量関係	理科	物質	エネルギー	生命	地球
和歌山県	◎	○	○	○	和歌山県	○	○	○	○	和歌山県	○	○	○	○
全国	◎	○	○	○	全国	○	○	○	○	全国	▼	○	○	○
国語 B	聞くこと	書くこと	読むこと	言語的な事象に関する事項	算数 B	数と計算	量と測定	図形	数量関係					
和歌山県	◎	◎	◎	◎	和歌山県	○	○	○	○					
全国	◎	◎	◎	◎	全国	○	○	○	○					

国語 A では説明文の書き方の工夫として適切なものを選択する問題や、文の構成を捉えて適切な文の型を選択する問題はできていましたが、コラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜く問題について課題が見られました。国語 B では目的に応じ、文章と図とを関係づけて読むことができるかどうかをみる問題はできていましたが、事実と感想、意見などを区別するとともに、目的や意図に応じて書くことができるかどうかをみる問題に課題が見られました。

算数 A では、「数と計算」や「量と測定」の領域の問題やはできていましたが、示された三角形が二等辺三角形になる根拠となる円の性質を選択する問題について課題が見られました。算数 B では、平行四辺形の性質を基に、平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを選ぶ問題はできていましたが、示された図において、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を書く問題について課題が見られました。

理科はメダカの雌雄を見分ける方法を理解しているかどうかをみる問題など自然事象についての知識・理解に関する問題はできていましたが、顕微鏡の適切な操作方法を選ぶ問題や、植物の成長の様子や日光の当たり方から、適した栽培場所を選び、選んだ理由を書く問題について課題が見られました。



国語 A	聞くこと	書くこと	読むこと	言語的な事象に関する事項	数学 A	数と式	図形	関数	資料の活用	理科	物理的領域	科学的領域	生物的領域	地学的領域
和歌山県	○	○	○	○	和歌山県	○	○	○	○	和歌山県	◎	○	◎	◎
全国	○	○	○	○	全国	○	○	○	○	全国	○	○	○	○
国語 B	聞くこと	書くこと	読むこと	言語的な事象に関する事項	数学 B	数と式	図形	関数	資料の活用					
和歌山県	○	◎	○	○	和歌山県	○	○	○	○					
全国	○	○	○	○	全国	○	○	○	○					

国語Aでは、登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する問題はできていましたが、単語の品詞や語句の意味を理解しているかどうかをみる問題について課題が見られました。国語Bでは、表現の工夫について自分の考えをもつことができるかどうかをみる問題はできていましたが、複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く問題に課題が見られました。

数学Aでは、図形に関する問題は比較的できていましたが、数量の関係を文字式で表す問題や証明の必要性和意味を理解しているかどうかをみる問題に課題が見られました。

数学Bは、「数と式」の領域の問題は比較的できていましたが、「関数」の領域の問題や数学的な表現を用いて説明するなど記述式の問題に課題が見られました。

理科は天気図から風力を読み取る問題や塩化ナトリウムの化学式を選ぶ問題はできていましたが、水の状態変化と関連付けて雲の成因を説明する問題には課題が見られました。「観察・実験の技能」に関する問題には課題も見られるものの、全国と比べても授業で観察や実験はよく行われており、平均正答率も全国よりも田辺市が上回っています。

学習状況調査の結果から

学校生活に関すること

「授業で、自分の考えを発表する機会が与えられている」「話し合う活動をよく行っている」と回答した子どもが昨年度よりも増えています。学校では、今後も子どもたちが主体的に活動する授業をすすめていきます。

(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合) (単位：%)

質問事項	小 6		中 3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
学校に行くのは楽しいと思いますか	84.2	87.0	82.3	82.1
授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていますか	89.1	86.7	85.9	85.9
授業では、話し合う活動をよく行っていたと思いますか	86.3	85.2	84.2	78.2

家庭学習に関すること

昨年度より、家で復習に取り組んでいるという子どもが増えています。家庭学習に取り組む環境づくりにご協力ください。

(「している」「どちらかといえばしている」と答えた割合) (単位：%)

質問事項	小 6		中 3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	60.9	62.8	40.8	48.8
家で、学校の宿題をしていますか	98.1	96.8	91.3	89.3
家で、学校の復習をしていますか	66.3	54.5	38.4	52.0

家庭生活に関すること

規則正しい生活を送ることが、子どもたちの心身の成長につながり、学力向上にもつながります。家庭でも「早寝・早起き・朝ご飯」を心掛けましょう。

(「している」「どちらかといえばしている」と答えた割合) (単位：%)

質問事項	小 6		中 3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
朝食を毎日食べていますか	94.0	95.6	92.4	93.5
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	80.9	79.5	71.9	75.2
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	94.0	91.0	93.4	92.1

メディアとの関係

メールやインターネット、テレビゲームを 2 時間以上するという中学生の割合は昨年度よりも減っています。家庭では、携帯電話やスマートフォン、テレビゲームについて、利用するときの約束を決める必要があります。

(「2 時間以上」と答えた割合)

(単位 : %)

質問事項	小 6		中 3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
1 日にどれくらい通話やメール・インターネットをしますか	9. 2	9. 8	28. 1	31. 3
1 日にどれくらいテレビゲームをしますか	32. 8	30. 2	38. 0	36. 3

読書に関すること

学校では、読書の時間を設けるなど、読書活動の推進を図っています。読書をすると、多くの情報を短時間で身につけることができますようになります。家庭でも読書をする時間をつくって、親子で読書を楽しみましょう。

(「30 分以上」と答えた割合)

(単位 : %)

質問事項	小 6		中 3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
普段、1 日あたりどれくらいの時間読書をしますか。(学校以外)	42. 7	37. 7	29. 7	30. 6

今後の取組

○教育委員会では、調査の分析結果をもとに教員の授業力向上のための研修を行います。

○各学校では、調査の分析結果から課題を明らかにし、授業改善に取り組みます。